

5.5 年連携一貫教育プログラム募集案内

Application handbook for 5.5-year Collaborative Education Program (CEP)
Between Dongbei University of Finance and Economics and
Faculty of Economics, Shiga University

東北财经大学 3 年生の皆さん！

グローバルに活躍する人材、特に日本語でのコミュニケーション能力と経済やビジネス分野における高度な専門能力を併せ持つ人材を育成することを目的とした、東北财经大学と滋賀大学との国際交流協定に基づく教育プログラム“5.5-Year CEP”が、2015年9月より始動しています。関心のある人は、所定の期限までに申請手続きを行ってください。



【プログラムの特色】

- 滋賀大学経済学部は、経済・経営系の国立大学として約100年の伝統と実績があります。就職に強く、卒業生は世界で活躍しています。
- 日本語・日本文化・日本経済が学べるため、日系企業や日本と貿易を行う企業への就職に大変有利です。
- 学部と大学院の一貫教育プログラムであるため、従来の方法よりも6か月早く修士号を取得できます。
- 滋賀大学経済学部で留学する1年間の授業料が免除されます。
- 大学院への入学試験は書類選考と面接で行い、10月に入学可能なプログラムです。

【募集人員】

毎年10名程度（毎年9月より日本に留学）

【応募条件】

このプログラムに応募できる学生は、以下の条件を満たす必要があります。

3年次修了時点で、

- (1) 卒業要件の80%以上の単位を修得できる見込みがあること
- (2) GPA（5点満点）で2.5以上を修得できる見込みがあること
- (3) ミクロ経済学、経営学、統計学の基礎を修得していること
- (4) 日本語能力試験N1に合格または留学までに合格していること

【申請期間】

2022年4月15日～5月31日

【申請方法、提出書類】

①5.5年連携一貫教育プログラム申請フォーム（以下URLの入力フォームに入力すること）

※経済学専攻、経営学専攻、グローバル・ファイナンス専攻の3つから、経済学研究科で専攻を希望する1つを選択し、選択した理由や関心がある研究分野・研究テーマについて記してください。

<https://forms.office.com/r/096mpgZC5Z>

②日本語能力証明書

③在籍証明書

④成績証明書



詳細についてのお問い合わせや書類の提出は、東北财经大学国際交流処を通して行ってください。

【授業料、入学金】

- 滋賀大学経済学部で留学する1年間については、授業料が免除されます。
- 9月に滋賀大学経済学部で留学し、翌年の7月に大学院への入学試験（書類選考と面接）を実施します。合格すれば、同年10月より大学院に入学することができます。授業料、入学金にかかる費用は以下のとおりです。

	入学金	秋学期授業料	春学期授業料	合計
学部4年生	不要	免除	免除	0円
大学院M1（1年）	282,000円	267,900円	267,900円	817,800円
大学院M2（半期）	不要	267,900円	不要	267,900円

※在学中に授業料の改定が行われた場合、改定時から新しい授業料が適用されます。

※この費用のほかに、教育研究活動中の不慮の災害事故を補償する保険料等が必要となります。

【奨学金】

奨学金は国の制度によるものや民間のもの、地域の寄付によるものなどいくつかありますが、留学初年度は成績証明が困難なため、留学して1年後からの申請となります。よって、大学院から申請可能となります。

【宿舍費】

- ・5.5年CEPの学生は滋賀大学国際交流会館および学生寮に入居することはできません。
- ・民間アパートを紹介します。詳しい情報は、東北财经大学国際交流処を通して滋賀大学に問い合わせてください。

【5.5年学修スケジュール】

「5.5年連携一貫教育の学修スケジュール」を参照ください。

【滋賀大学、周辺地域に関する情報】

<https://www.shiga-u.ac.jp/>

<https://www.city.hikone.lg.jp/>

<https://www.pref.shiga.lg.jp/>



SHIGA UNIVERSITY HIKONE CAMPUS

滋賀大学 彦根キャンパス

- 経済学部
- データサイエンス学部



彦根キャンパス

〒522-8522
滋賀県彦根市馬場1丁目1番1号

アクセス

JR 琵琶湖線（東海道本線）
彦根駅西口から
滋賀大学直行バスに乗り

直行バス
時刻表

滋賀大学
Webサイト



滋賀大学大学院 経済学研究科の紹介



●概要

- ・本研究科は、大正 11 年（1922 年）に創立された彦根高等商業学校を前身とする滋賀大学経済学部を母体として誕生。現在、博士前期課程と博士後期課程から構成
- ・博士前期課程は「経済学専攻」、「経営学専攻」、「グローバル・ファイナンス専攻」の三専攻
- ・博士後期課程は「経済経営リスク専攻」の一専攻
- ・平成 14 年（2002 年）には経営学専攻に日本最大のシンクタンクである株式会社野村総合研究所との連携大学院を設置し、産学交流体制を整備

●課程と学位

博士前期課程	博士後期課程
経済学専攻【修士（経済学）】 経営学専攻【修士（経営学）】 グローバル・ファイナンス専攻 【修士（ファイナンス）】	経済経営リスク専攻 【博士（経済学あるいは経営学）】

●国際交流協定に基づく

5.5 年連携一貫教育プログラムにおける修士号の修了要件

展開科目	自専攻の展開科目から 6 単位を含み 10 単位以上
連携実践科目	2 単位以上
演習科目	研究指導教員の演習 4 科目 8 単位必修（演習Ⅰは先取履修による）
論文	修士論文又は特定課題研究
単位合計	30 単位以上
備考	修了要件の科目単位 30 単位のうち、展開科目 10、連携実践科目 2、演習科目 8 の合計 20 単位を必修とし、それを超える単位数は、展開科目（規程第 7 条及び第 11 条に留意）、連携実践科目のいずれの科目・単位も修了要件として認める

※以上の修了要件は大学院の早期修了が認められたものに限る。

※2022年4月現在。今後変更される場合があります。

5.5 年連携一貫教育の学修スケジュール

3年生

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
3年生 スタート			前期終了	冬休み	冬休み	後期 スタート			3年生終了	夏休み	夏休み
							⇐ ● 留 学 申 請 ⇒		●面接試験		

4年生

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
●来日	履修申請 4年秋学期 授業スタート			秋学期末試験	冬休み 院研究計画書 作成	冬休み	学部・院履修申請 4年春学期 授業スタート		卒業 面接	●大学院 入学試験	夏休み

卒論題目決定

●一時帰国(卒論提出、卒業延期願い)

M1年生

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
夏休み ●9.30 学部 卒業(学士号 認定)	M1 履修申請 秋学期授業 スタート			M1 秋学期 終了	冬休み	冬休み	M1 履修申請 春学期授業 スタート			M1 春学期終了 学位論文 題目提出	夏休み

M2年生

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
	M2 履修申請 早期修了願申請			修論提出	修論審査 最終試験	院修了 修士号認定					

5.5 年連携一貫教育プログラム申請フォーム（2022 年度）項目

1.あなたは、5.5 年連携一貫教育プログラムによる滋賀大学への留学を申請しますか

2.氏名（パスポート表記通りのローマ字）

例) SHIGA TARO

3.氏名（漢字・カタカナ）

漢字表記がある場合には漢字とフリガナ、漢字表記がない場合にはカタカナ表記で名前を記入してください。

例) 滋賀 太郎（シガ タロウ）

4.生年月日

5.性別

男 女 その他

6.国籍

7.出生地

8.旅券番号

9.メールアドレス（普段、利用しているメールアドレスを入力してください）

10.現住所（ローマ字または漢字で記入）

11.現在の大学名

12.現在の学部・学科名

13.現在の学年

14.現在の学籍番号

15.希望する専攻を選択してください。

経済学専攻

経営学専攻

グローバル・ファイナンス専攻

16.希望する専攻を選択した理由や関心がある研究分野・研究テーマを入力してください

17.あなたの日本語能力を下記から選んでください

初級（JLPT N4）程度

JLPT N3 程度

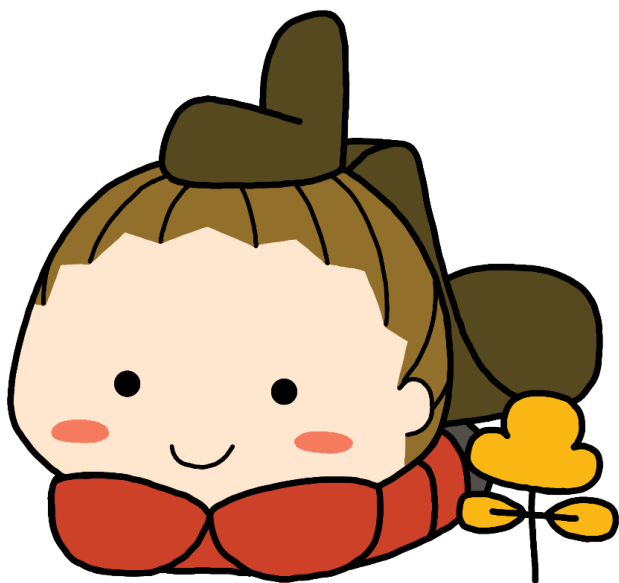
JLPT N2 程度

JLPT N1 程度

JLPT N1 合格

●5.5 年連携一貫教育プログラム修士号取得論文題目（これまでの例）

- 発展途上国の技術進歩における知的財産権保護制度の経済的効果
- 日本における環境政策の有効性と汚染逃避地効果
- 中国における老舗企業の実態調査に関する研究
- 「金融危機によるアジア市場間の伝染効果」
- 中国の農村地域における初等教育が農村開発に及ぼす効果 —遼寧省の新賓県と清原県の初等教育に基づいて—
The effects of cosmetic products' marketing on customers' satisfaction—Based on a survey on Chinese women—
- 日本の介護施設における外国人受入れに関する研究 —滋賀県の外国人介護労働者の就労課題に焦点を当てて—
- 中国小売業における新 O2O 事業のチャネル拡張に関する比較研究—四川省の O2O 事業を対象に—
Comparative Study on Channel Expansion of New O2O Business in Chinese Retail - To target the O2O Business of Sichuan Province -
- クレーンゲームおよびゲームセンターにおける消費者行動の分析
Consumer behavior analysis of Crane game and Game center
- 海外ファンによるアイドルグッズの消費に関する研究：中国人による IZ*ONE の消費を例として
A Study on the Consumption of Idol Goods by Overseas Fans: The Case of IZ*ONE Consumption by Chinese Fans
- ネットショッピングにおける情報オーバーロードと使用端末が購買決定に及ぼす影響について: PC 使用時とスマートフォン使用時の比較
The Effects of Information Overload and Device Type on Purchase Decisions in Online Shopping: A Comparison between PC and Smartphone Use





©Shiga Univ.

SHIGA UNIVERSITY